

## 第2章 明野ヶ丘公園を取り巻く状況

### 1 幕別小学校児童からの要望

平成30年11月21日幕別小学校3年生の児童24名が「まくべつ町の公園のみらい」と題した要望書が提出された。

#### ■要望内容について（学級委員長1名、副委員長2名で説明）

遠足で明野ヶ丘公園に行ったところ、遊具が少ないと感じた。遊具を増やしてほしい、こんな公園にしてほしいという思いから、全校の子ども達にアンケートを実施し取りまとめたので今後の公園づくりの参考にしてほしい。

どうして公園がほしいのか	増やしてほしい遊具	楽しかった公園
<ul style="list-style-type: none"> <li>○公園が少ないから</li> <li>○遊び場が少ないから</li> <li>○遊具が壊れているから</li> <li>○遠足の行く場所が少ないから</li> </ul>	1位 ターザンロープ 2位 ザイルクライミング 3位 鉄棒	1位 どんぐり公園 2位 ナウマン公園 3位 明野ヶ丘公園

まちの対応

令和元年 新緑公園と南町公園に鉄棒を設置

まちの対応

令和2年 明野ヶ丘公園再整備基本計画策定にあたり平成30年の要望当時の児童数人に子供ワークショップへ参加してもらい活発な意見交換をおこなった。

まちの対応

明野ヶ丘公園の再整備事業では、遊具など含め地域の子どもたちの意見を聴く場を設け、事業に反映していきます。

〈3年生〉  
 まくべつ町の公園のみらい  
 どうして公園がほしいのか  
 ○公園が少ないから  
 ○遊び場が少ないから  
 ○遊具が壊れているから  
 ○遠足の行く場所が少ないから  
 楽しかった公園  
 ナウマン公園 41票  
 ナウマン公園 31票  
 新緑公園 21票  
 エコロジパーク 20票

①その公園 20票 プレイポッド 2票  
 ナウマン公園 8票 三角公園  
 新緑公園 7票 丸い公園  
 ハナク公園 5票 けいこ公園  
 どうしてほしい遊具  
 ターザンロープ 30票 鉄棒 5票  
 ザイルクライミング 24票 鉄棒 5票  
 てつぼう 14票 バスケボール 5票  
 鉄棒 13票 プランシユ 4票  
 ローテク 13票 つばき 14票  
 ナウマン公園 17票 丸い公園  
 ナウマン公園 17票 丸い公園  
 ナウマン公園 17票 丸い公園  
 シーソー 6票 3.4水 5票

〈全校〉 3年生 9月19日  
 アンケートのけっか  
 アンケートの話し合ひ、ありかどうかを決めました。  
 この前のけ.かを下にもよめたので、きになる人  
 は来て来てくれて、アンケートのき.うか、本  
 当にありかどうかがりました。  
 どうしてほしい遊具  
 ・遊具の名前 票の数  
 ・ターザンロープ 4票  
 ・トランポリン(はね) 4票  
 ・すべりだい(はね) 4票  
 ・ボールダリク 3票  
 ・アスレチック 2票  
 ・プランシユ 2票  
 ・てつぼう 2票  
 ・うんでり 2票  
 ・シーソー 2票  
 ・ジャンゲルズム 2票  
 楽しかった公園  
 ・公園の名前 票の数  
 ・どんぐり公園 5票  
 ・本別公園 3票  
 ・丸い公園 3票  
 ・明野ヶ丘公園 3票  
 ・ナウマン公園 3票  
 ・ハナク公園 2票  
 ・ローテク公園 2票  
 ・運動公園 2票  
 ・緑が丘 2票  
 ・エコロジパーク 2票

## 2 人口

### (1) 人口の推移

「幕別町人口ビジョン（令和2年3月改定）」によると、住民基本台帳人口における総人口の推移をみると、2009（平成21）年度から2013年（平成25）年度にかけて年々上昇傾向にあったが、2014（平成26）年度以降は減少傾向が続いている。

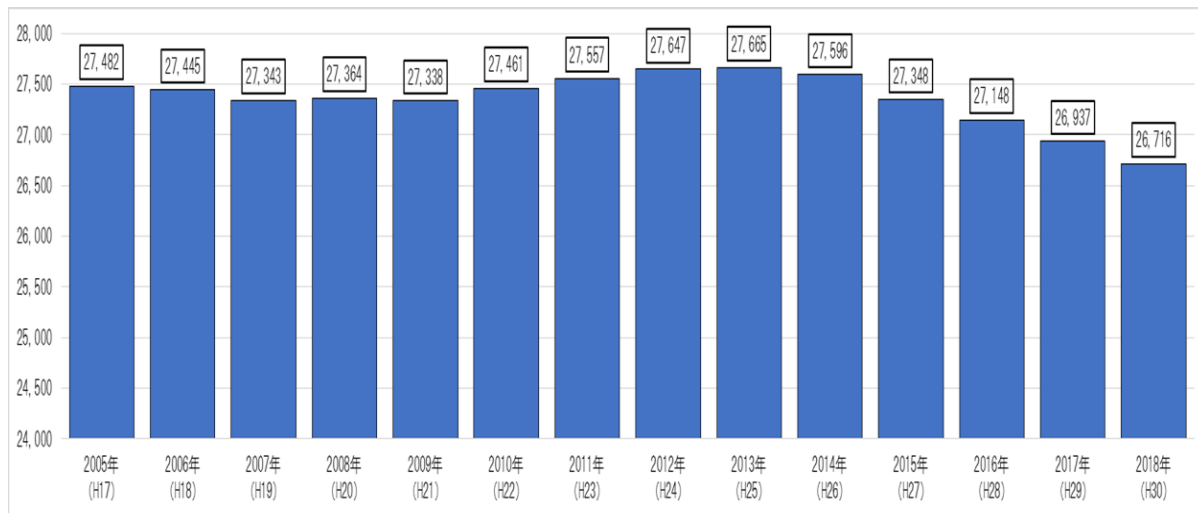


図 2-1 幕別町の総人口の推移  
（出典：幕別町人口ビジョン（各年度末時点））

### (2) 高齢化率

一方、老年人口（65歳以上）は増加傾向にあり、2016（平成28）年度には高齢化率が30%を超えている。

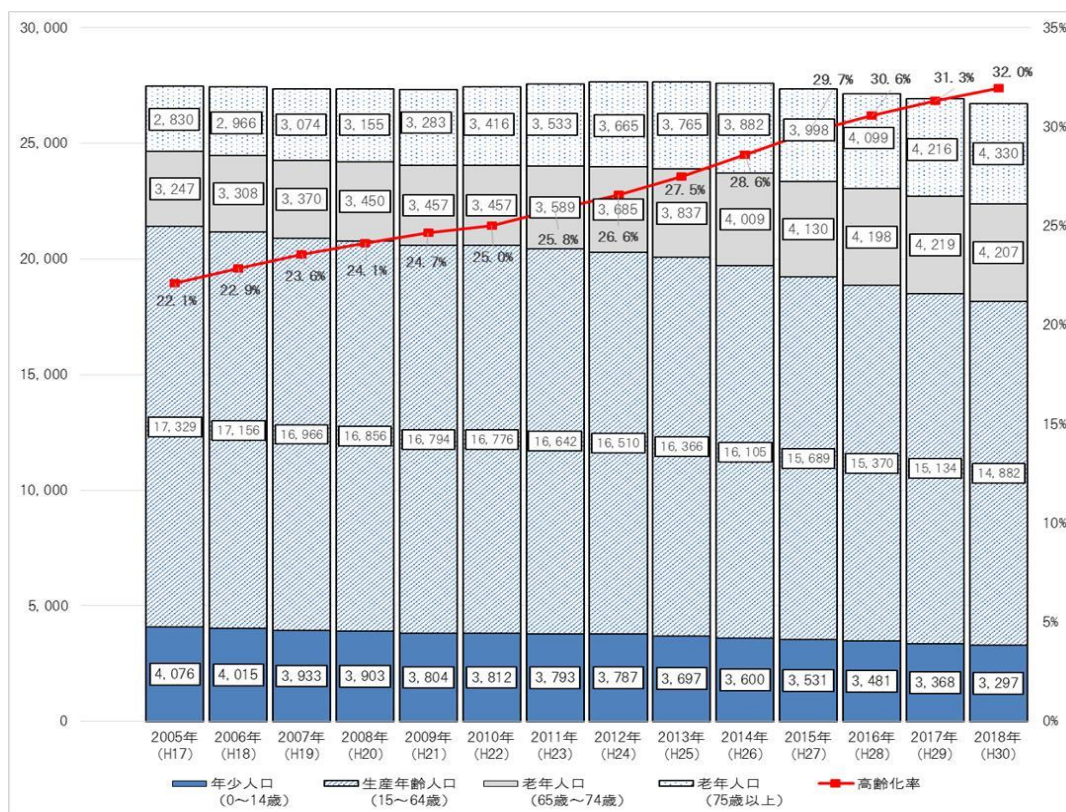


図 2-2 住民基本台帳における年齢3区分別人口の推移（各年度末時点）  
（出典：幕別町人口ビジョン（各年度末時点））

### (3) 人口推計

将来の総人口の推計結果をみると、2045(令和27)年には、総人口が約2割減少し、2060(令和42)年には20,000人を下回る見込みとなっている。

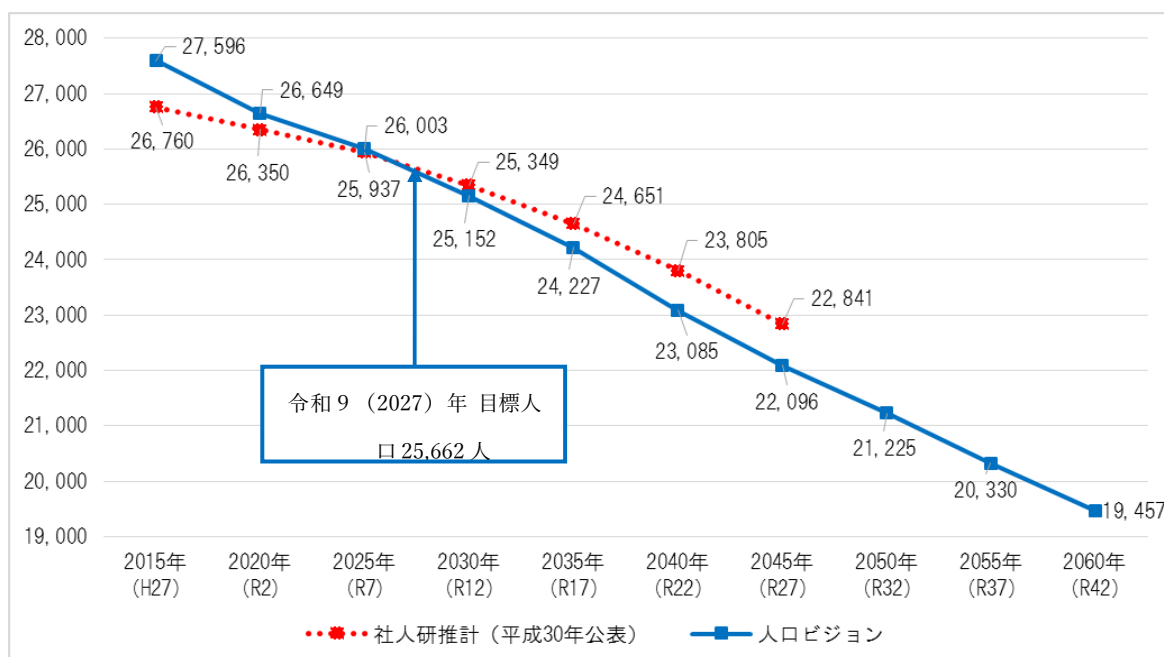


図 2-3 将来の幕別町総人口の長期的見通し  
(出典：幕別町人口ビジョン)

### (4) 年齢3区分

年齢3区分別人口をみると、年少人口及び生産年齢人口とも減少傾向が続き、生産年齢人口は2060(令和42)年までに約5,500人減少する見込みとなる一方で、老年人口は2025(令和7)年まで増加し続け、高齢化率は2045(令和27)年に34.1%まで達する見込みとなっている。

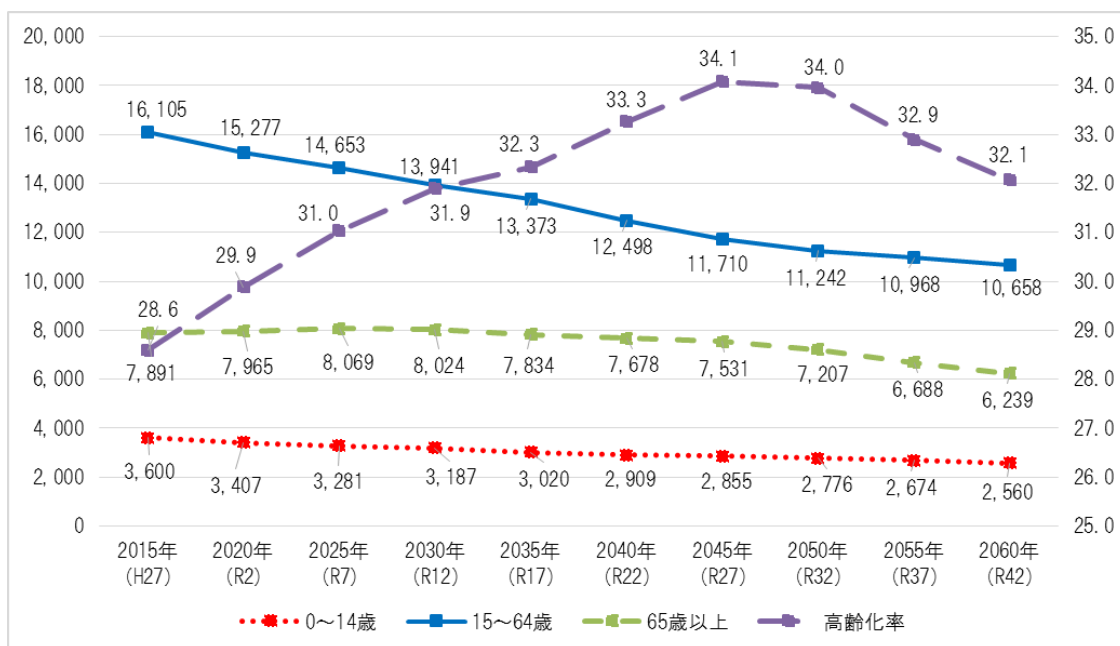


図 2-4 年齢3区分の長期的見通し  
(出典：幕別町人口ビジョン)

### 3 交通

#### (1) コミュバス

幕別町では、平成 25 年 10 月 1 日から幕別市街と札内市街において、高齢者の足の確保としてコミュニティバスを運行しており、令和 2 年度には年間およそ一万人が利用している。しかしながら、現状では明野ヶ丘公園に行くバス路線がない。

		R2. 4月 21日間	R2. 5月 18日間	R2. 6月 22日間	R2. 7月 21日間	R2. 8月 20日間	R2. 9月 20日間	前期合計 122日間
幕別線	乗車人数	412人	353人	613人	596人	487人	562人	3,023人
	1日平均	19.6人	19.6人	27.9人	28.4人	24.4人	28.1人	24.8人
	1便平均	3.9人	3.9人	5.6人	5.7人	4.9人	5.6人	5.0人
	運賃収入	27,300円	16,800円	20,650円	18,200円	28,450円	21,000円	132,400円
札内線	乗車人数	382人	294人	387人	390人	314人	412人	2,179人
	1日平均	18.2人	16.3人	17.6人	18.6人	15.7人	20.6人	17.9人
	1便平均	3.6人	3.3人	3.5人	3.7人	3.1人	4.1人	3.6人
	運賃収入	26,150円	14,000円	28,900円	19,250円	17,750円	24,650円	130,700円
計	乗車人数	310人	230人	341人	353人	272人	348人	1,854人
	1日平均	14.8人	12.8人	15.5人	16.8人	13.6人	17.4人	15.2人
	1便平均	3.7人	3.2人	3.9人	4.2人	3.4人	4.4人	3.8人
	運賃収入	24,300円	14,700円	26,550円	28,450円	27,050円	16,450円	137,500円
合計	乗車人数	692人	524人	728人	743人	586人	760人	4,033人
	1日平均	33.0人	29.1人	33.1人	35.4人	29.3人	38.0人	33.1人
	1便平均	3.7人	3.2人	3.7人	3.9人	3.3人	4.2人	3.7人
	運賃収入	50,450円	28,700円	55,450円	47,700円	44,800円	41,100円	268,200円
合計	乗車人数	1,104人	877人	1,341人	1,339人	1,073人	1,322人	7,056人
	1日平均	52.6人	48.7人	61.0人	63.8人	53.7人	66.1人	57.8人
	1便平均	3.8人	3.5人	4.4人	4.6人	3.8人	4.7人	4.1人
	運賃収入	77,750円	45,500円	76,100円	65,900円	73,250円	62,100円	400,600円

		R2. 10月 22日間	R2. 11月 19日間	R2. 12月 22日間	R3. 1月 19日間	R3. 2月 18日間	R3. 3月 23日間	後期合計 123日間
幕別線	乗車人数	636人	644人	718人	620人	798人	875人	4,291人
	1日平均	28.9人	33.9人	32.6人	32.6人	44.3人	38.0人	34.9人
	1便平均	5.8人	6.8人	6.5人	6.5人	8.9人	7.6人	7.0人
	運賃収入	23,300円	28,580円	27,250円	29,350円	34,900円	31,800円	175,180円
札内線	乗車人数	487人	381人	608人	514人	659人	611人	3,260人
	1日平均	22.1人	20.1人	27.6人	27.1人	36.6人	26.6人	26.5人
	1便平均	4.4人	4.0人	5.5人	5.4人	7.3人	5.3人	5.3人
	運賃収入	33,800円	22,900円	28,100円	22,700円	22,250円	30,650円	160,400円
計	乗車人数	411人	342人	437人	358人	441人	499人	2,488人
	1日平均	18.7人	18.0人	19.9人	18.8人	24.5人	21.7人	20.2人
	1便平均	4.7人	4.5人	5.0人	4.7人	6.1人	5.4人	5.1人
	運賃収入	19,400円	24,650円	22,400円	23,250円	28,400円	28,000円	146,100円
合計	乗車人数	898人	723人	1,045人	872人	1,100人	1,110人	5,748人
	1日平均	40.8人	38.1人	47.5人	45.9人	61.1人	48.3人	46.7人
	1便平均	4.5人	4.2人	5.3人	5.1人	6.8人	5.4人	5.2人
	運賃収入	53,200円	47,550円	50,500円	45,950円	50,650円	58,650円	306,500円
合計	乗車人数	1,534人	1,367人	1,763人	1,492人	1,898人	1,985人	10,039人
	1日平均	69.7人	77.1人	80.1人	78.5人	105.4人	86.3人	81.6人
	1便平均	5.0人	5.1人	5.7人	5.6人	7.5人	6.2人	5.8人
	運賃収入	76,500円	76,130円	77,750円	75,300円	85,550円	90,450円	481,680円

(参考)

		H30年度 合計 243日間	R元年度 合計 244日間	R2年度 合計 245日間
幕別線	乗車人数	5,868人	6,810人	7,314人
	1日平均	24.1人	27.9人	29.9人
	1便平均	4.8人	5.6人	6.0人
	運賃収入	275,800円	336,950円	307,580円
札内線	乗車人数	7,007人	6,439人	5,439人
	1日平均	28.8人	26.4人	22.2人
	1便平均	5.7人	5.3人	4.4人
	運賃収入	268,550円	349,950円	291,100円
計	乗車人数	2,698人	4,721人	4,342人
	1日平均	22.5人	19.3人	17.7人
	1便平均	5.6人	4.8人	4.4人
	運賃収入	267,500円	331,500円	283,600円
合計	乗車人数	9,705人	11,160人	9,781人
	1日平均	51.3人	45.7人	39.9人
	1便平均	5.7人	5.1人	4.4人
	運賃収入	536,050円	681,450円	574,700円
合計	乗車人数	15,573人	17,970人	17,095人
	1日平均	64.1人	73.6人	69.8人
	1便平均	5.4人	5.3人	5.0人
	運賃収入	811,850円	1,018,400円	882,280円



表 3-1 コミュニティバスの運行状況  
(出典：令和 3 年度 第 1 回幕別町地域公共交通確保対策協議会議案 資料)



## (2) 予約型乗合タクシー

予約型乗合タクシーとは、一般的なタクシーとは違い予約があった場合、決まった時間に運行し、複数の利用者の「乗合」を前提としたタクシーである。現在、町内では駒畠線と古舞線が運行されている。

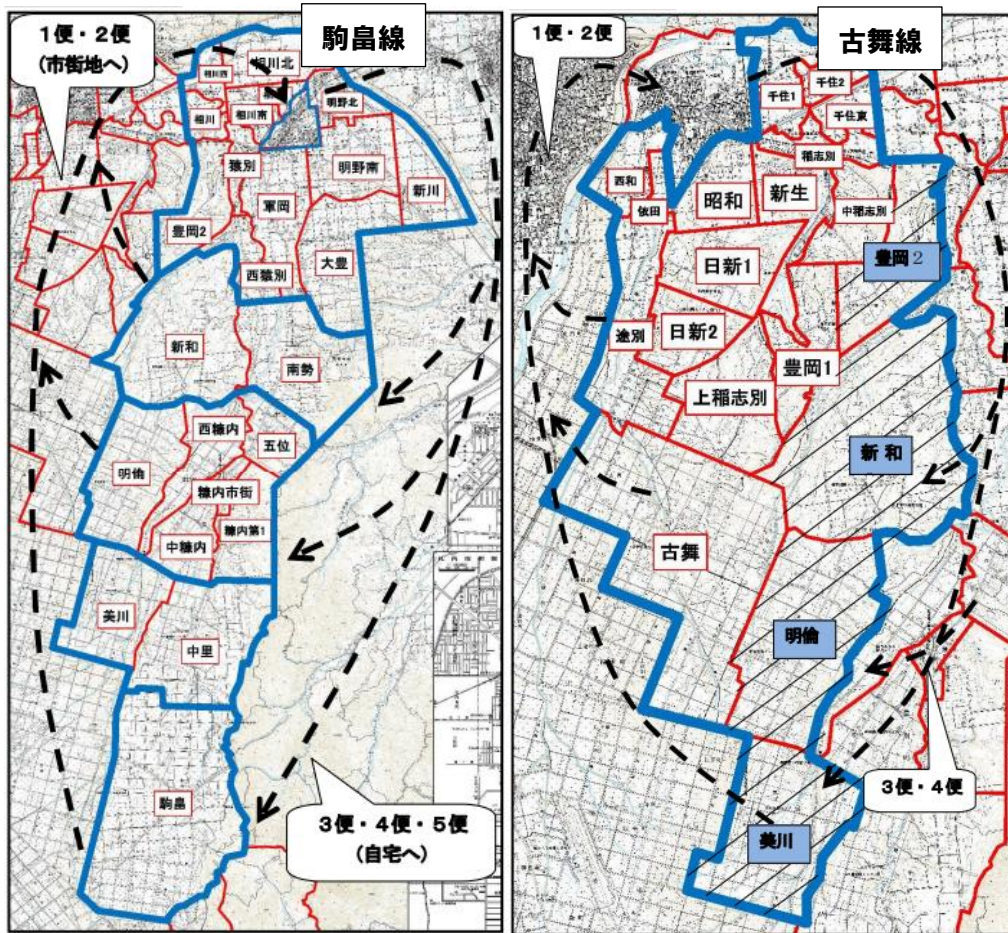


図 2-5 駒畠線と古舞線の路線図  
(出典：幕別町 HP 掲載の予約型乗合タクシーチラシより)

## 4 周辺施設と公園緑地

### (1) 幕別町農業協同組合（JA 幕別町）

JA 幕別町は、昭和 23 年 4 月に設立し、正組合員 414 名（個人 395・法人 19）、戸数 259、准組合員 587 名（個人 526・団体 61）で構成され、小麦や豆類などの畑作物目のほか、じゃがいも、長芋、大根、人参、ゴボウ、たまねぎ、レタス、キャベツ、白菜、アスパラ、ニラなど、多くの野菜と、生乳(牛乳の原料)の生産、和牛の育成・肥育など多品目にわたり生産している。

特に力を入れているのがジャガイモの「インカのめざめ」で、まだ名前も付いてなかった頃から作付けし、現在では国内有数の産地となっている。また、毛が無いことが特徴の長芋「和稔じょ（わねんじょ）」は、JA 幕別町が品種登録した唯一無二の作物で当農協だけで生産されている。当該計画地の西側に隣接して農協農産部と農協購買部がある。

### (2) ニッタクス十勝工場

ニッタクスは大正 8 年、日本で初めての“合板”工場をスタート。樹木を薄く挽いて重ね合わせて作る、自然に優しい合板作りに取り組んできた。

昭和 27 年には水に強く美しい“コムプライト®”の製造を開始。今では国内シェア 7 割を誇る主力製品となり、建設資材から、箸や椅子などの身近なものにまで幅広く使われている。

### (3) 幕別町子育て支援センター

育児に関する相談や保護者同士の交流の場を提供するなどの子育て支援事業を行っており、利用状況は、幕別子育て支援センターでは減少傾向となっている。

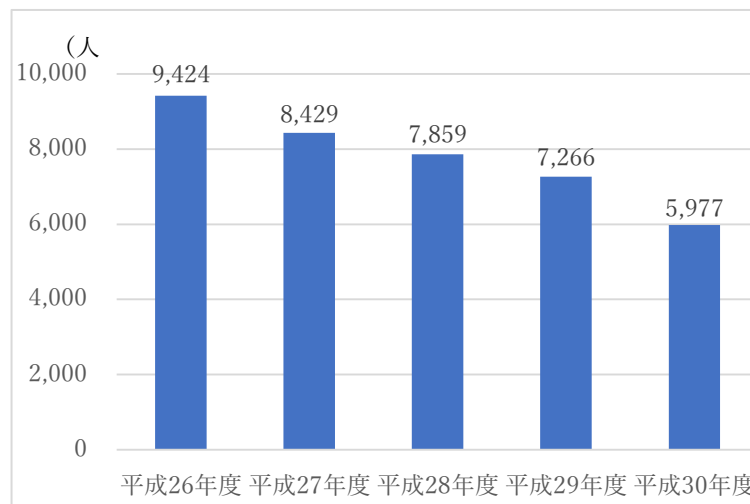


図 2-6 幕別町子育て支援センターの年間利用者数の推移

(出典：第 2 期幕別町子ども・子育て支援事業計画)

### (4) 図書館

幕別町内には、幕別町図書館本館・札内分館・忠類分館の 3 館があり、当該計画地に近い図書館本館は、公益財団法人高橋松之助記念顕彰財団から「カメレオンコード」を活用した図書館総合システムの導入が評価され、「文字・活字文化推進大賞」を受賞している。

## (5) 公園緑地について

令和3年3月現在において供用されている都市公園（※）は、街区公園、近隣公園、地区公園、総合公園、運動公園及び都市緑地等が整備されている。種別毎の箇所数、合計面積の一覧は以下のようにになっている。

種 別	箇 所 数 （ヶ所）	合 計 面 積 （ha）
街区公園	62	10.92
近隣公園	5	10.2
地区公園	1	4.6
総合公園	2	50.4
運動公園	1	20.3
風致公園	1	11.0
広域公園	1	68.2
緩衝緑地	1	0.94
都市緑地	13	101.21
緑 道	5	0.67
総計	92	278.44

図 2-8 公園種別毎の箇所数、合計面積  
（出典：幕別町緑の基本計画）

※都市公園：都市公園法第2条による公園又は緑地で、国営公園や都市計画施設である公園又は緑地及び、地方公共団体が都市計画区域内にて設置する公園又は緑地をいう。